

山之口中学校だより

平成30年4月25日
校長 深江 祐史

いよいよ平成30年度が始まりました。4月9日の入学式で55名の1年生を迎え、全校生徒177名（2年57名、3年65名）で平成30年度をスタートすることができました。

山之口中は前年度までの実績を受け継ぎ、今年度もさらなる充実を図ってまいります。山之中の教育目標は「心身ともに健康で、意欲的に取り組む生徒の育成」です。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、年度当初、私は職員や生徒にいくつか話をしました。心も体も大きく変化し、成長する中学生への教育において、私が大切にしたい想いですので、ご紹介します。

（職員会にて）

私は、4月27日のPTA総会で、保護者の方々に次の話をしようと思っています。

私たちは、山之口中学校の生徒一人一人を大事にします。

ある北国の湖の湖畔に、心優しい老人が住んでいました。湖には毎年、雁の群が飛んてきて、冬を過ごします。優しい老人はいつとはなしに、湖に集まる雁たちにえさを与えるようになりました。雁は水辺に寄ってきては老人がくれる餌を喜んで食べていました。来る年も来る年も老人は餌をやり続け、雁もその老人からもらう餌を越冬の糧とするようになりました。

ある年もまた、雁の群れがその湖にやってきました。いつものように餌をもらいに水辺に寄っていきますが、老人はいつまでたっても現れません。毎日、水辺に寄っていっては待ち続けるのですが、やはり老人は現れません。老人は、すでに亡くなっていたのです。

その年の冬、寒波が襲来し、湖が凍結してしまいました。老人が現れるのをひたすら待ち続け、自分たちで餌をとることを忘れてしまった雁たちは、やがてみな餓死してしまったそうです。

山之口中学校ではこのような生徒の育て方はいたしません。

（始業式・入学式にて）

年度の初めに、君たちにこういう生徒になってもらいたいという校長としての願いを話します。3つあります。3つでワンセットです。

1 自分の頭で考える

「自分の」という部分が特に大切です。自分で考えるのはけっこう面倒くさいという人、中にはいると思いますが、それでいいのでしょうか？周囲の考えに振り回されすぎる自分はありませんか？それで、本当に充実した人生は送れるのでしょうか。これって本当に自分の考えなのか？時には立ち止まって考えてみることも必要です。

2 適切な判断をする

みなさん、海で遭難し漂流したとき、一番欲しくなるのは、何でしょう。それは「水」です。しかし、海水を飲めば、更にのどが渇き、また我慢できずに海水を飲んでしまう。この

くり返しで体力が持たなくなるんだそうです。

では、どうするのが一番いいのか。それは雨が降るまで、我慢することだそうです。これが生き延びる唯一の道だそうです。舟に乗る仕事の人は、まっさきにこのことを教えられるそうです。

これから先、AかBか 道を決めなければならない場面が数多くあると思います。

Aの方が楽そうだけど、Bを選ぶと少しきつそうだけど・・・本当に自分のためになるのはどちらでしょう。これまでAだったけど・・・適切に判断して欲しいと思います。

3 行動する

3つめは、自分の頭で考えて、適切に判断したら、最後は行動する。行動しなければ何も変わりません。でも、行動したら、必ず何かが変わります。

しかし、これがなかなか難しい。大人でも難しい。その時、必要なものは「勇気」です。

心優しい山之口中の皆さん、あなたの周りの誰かが、勇気を出して頑張ろうとしているとき、そう見えたとき。言葉にして、いえ、言葉に出さなくてもいいので、そっと応援して下さい。決してその人の勇気をくじいてはいけません。

【新年度、子ども達の目標は】

放課後、各教室を見て回った際、教室の後ろの掲示板に子ども達一人一人の目標や抱負が書かれていましたので、いくつかご紹介します。

○ どんなクラスにしたいか

「元気の良い」「明るい」「協力し合える」「仲良しクラス」・・・是非そういうクラスを自分たちの力でつくってください。

○ 好きな言葉

「全力」「しなやか」「絆」「希望」「夢」「コツコツは勝つコツ」「言葉で人生は変わる」「ありがとう」・・・・・・すてきな言葉ばかりですね。「ありがとう」は、学ばされました。

○ 今年の目標

「中体連 県大会出場」「部活と勉強の両立」「第一志望合格」「内容のある家庭学習」「時間を使有効に使う」「無遅刻・無欠席」・・・さすが受験生！意識が高いですね。

【学校を支える力】

着任して約一ヶ月、山之口中学校には多くのサポーターがいらっしゃることを知りました。まずは強力なP T A役員の方々、民生委員・児童委員、山之口地区まちづくり協議会、山之口町子ども会育成連絡協議会、学校運営協議会・・・他にも、自主的に朝のあいさつ運動をされている保護者の方、部活動を熱心に指導していただいている外部指導者の方、地域の安全を見守る山之口駐在所の方など多くの方々が、積極的に山之口中学校を応援してくださっていることを肌で感じることができました。力強い限りです。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、保護者の皆さま、地域の皆さまには今年度も何かとご協力いただくことがあると思います。学校と家庭、地域が共に手を取り合い、子供達をあたたかく、時に厳しく見守っていきましょう。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。